

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限（2012年3月30日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	トレンド・アロケーション・オープン	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）受益証券、マネー・プール マザーファンド受益証券
	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）	先進国の国債、世界各国のETF等
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産へ、実質的に投資します。</li> <li>・安定的な資産成長のために、市場環境に応じて機動的な資産配分を行います。</li> <li>・為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。</li> </ul>	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li> <li>・株式への直接投資は行いません。</li> </ul>	
分配方針	毎年1月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

### トレンド・アロケーション・オープン



第5期（決算日：2017年1月25日）



#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「トレンド・アロケーション・オープン」は、去る1月25日に第5期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



### 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034  
 (9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)  
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

## ■ ファンドマネージャーのコメント

おかげさまで、当ファンドは2017年1月25日に第5期の決算を迎えました。日ごろより私どもの運用に信頼をお寄せいただいております皆さま方に、心より御礼申し上げます。

トレンド・アロケーション・オープン（以下、「トレアロ」）の当期の運用成果は4.8%の上昇となり、2012年3月30日設定来の運用成果は15.9%となりました。

1つの節目である第5期目を、プラスのリターンで迎えられたことを嬉しく思うと同時に、2016年8月には純資産が1,000億円に達するなど、設定来、多くの投資家の皆さまにご支持頂いたことに深く感謝致します。

当期は、金融市場に大きな動揺が何度も押し寄せた1年間でした。その動揺は、トレアロの運用にとってマイナスの影響をもたらすこともあった一方、以下のように、トレアロの運用戦略における2つの特長の大切さを再認識する機会にもなりました。

その1つは「“予想”やその“結果”に振り回されず、『分散投資』をすること」の大切さです。金融市場に動揺が押し寄せた背景には、日銀によるマイナス金利導入を初め、英国の国民投票による欧州連合（EU）離脱派の勝利や、米国大統領選挙など歴史に残るような複数のイベントが重なったことが挙げられます。特に、EU離脱派の勝利や米国大統領選挙は、一般的な事前の予想に反した結果となり、「予想外のことは実際に起こる」ということを改めて感じた出来事となりました。これは、ある予想だけに頼って資産選択をすることの危うさを示しています。資産運用においては、1つの資産の値上がりだけに賭けてリターンを獲得するのではなく、『分散投資』を通じて将来のリターンを得られる可能性を高めることが重要であると考えます。

もう1つは、「『為替ヘッジ』によってリスクを抑えること」の大切さです。

当期前半において、為替市場では半年間で円高ドル安が20円超進み、その間、世界的な株安が起こる局面が何度かありました。株価下落と円高の進行によって、2つのマイナスの影響を同時に受けるファンドが多くある中、トレアロは『為替ヘッジ』を行うことで円高によるマイナスの影響をやわらげることができました\*。もちろん、円安時のリターンを得ることはできませんが、トレアロはあえて為替のリスクを負わず「負けにくい投資」に重きを置いています。『為替ヘッジ』の機能は、大幅な下落を回避しつつ、長期投資を継続していただくために有効だと考えています。

\* 為替ヘッジを行うことで、一般的にヘッジコストがかかります。

トランプ新政権の始動や英国のEU離脱交渉の本格化など、トレアロを取り巻く環境は今後もめまぐるしく変化し、予想外の事態が発生する可能性があると思われまふ。しかし、トレアロの根本的な運用戦略は変わりません。10年以上にわたってトレアロと同様の戦略で運用してきたアリアンツ・グローバル・インベスターズのリソースを十分に活用し、今後も「負けにくい投資」を目指して、皆さまの資産形成の一助となれますよう励んでまいります。引き続き、トレアロを長期の資産運用のパートナーとしてご活用いただけますよう、心よりお願い申し上げます。



アリアンツ・グローバル・インベスターズ  
シニア・ポートフォリオ・マネージャー：Dr. ミハエル・スタモス

Dr. Michael Stamos

上記は、アリアンツ・グローバル・インベスターズの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

**本資料の表記にあたって**

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

**○設定以来の運用実績**

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債券組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		税分配	み騰	期中落				
(設定日)	円	円		%	%	%	%	百万円
2012年3月30日	10,000	—		—	—	—	—	999
1期(2013年1月25日)	10,351	0		3.5	0.1	—	97.9	1,251
2期(2014年1月27日)	10,986	0		6.1	0.0	—	97.3	6,705
3期(2015年1月26日)	11,848	0		7.8	0.0	—	99.0	31,788
4期(2016年1月25日)	11,054	0		△6.7	0.0	—	99.0	88,670
5期(2017年1月25日)	11,586	0		4.8	—	—	99.0	115,711

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2016年 1月25日	円 11,054	% —	% 0.0	% —	% 99.0
1月末	11,058	0.0	0.0	—	99.0
2月末	11,172	1.1	0.0	—	99.0
3月末	11,379	2.9	0.0	—	99.0
4月末	11,394	3.1	0.0	—	99.0
5月末	11,400	3.1	0.0	—	99.0
6月末	11,575	4.7	0.0	—	99.0
7月末	11,751	6.3	0.0	—	99.0
8月末	11,743	6.2	0.0	—	99.0
9月末	11,673	5.6	—	—	99.0
10月末	11,450	3.6	—	—	99.0
11月末	11,374	2.9	—	—	99.0
12月末	11,525	4.3	—	—	98.7
(期 末) 2017年 1月25日	11,586	4.8	—	—	99.0

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

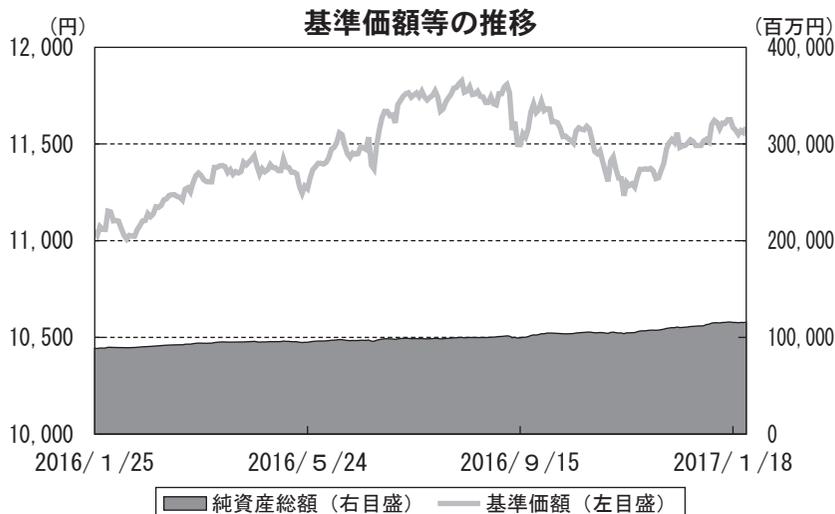
## 運用経過

### 当期中の基準価額等の推移について

(第5期：2016/1/26～2017/1/25)

#### 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ4.8%の上昇となりました。



第5期首：11,054円  
 第5期末：11,586円  
 (既払分配金 0円)  
 騰落率：4.8%

### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

先進国株式など多くの資産が底堅く推移したこと、金利上昇期に先進国国債などの組入比率を低めに維持し、先進国株式など高リスク資産の組入比率を高め維持したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

(第5期：2016/1/26～2017/1/25)

◎国債市況

- ・期の前半は、日銀のマイナス金利導入の決定や欧州での欧州中央銀行（ECB）による追加金融緩和、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げペースが緩やかになるとの観測などから、先進国の国債の利回りは低下しました。
- ・期の後半は、堅調な米経済指標やFRBによる利上げ観測の高まり、ECBによる追加金融緩和見送りなどから先進国の国債の利回りは上昇しました。2016年11月にトランプ氏が大統領選挙で勝利したことから、拡張的な財政政策によるインフレ見通しの高まりなどを受けて米国の長期金利は一段と上昇しました。
- ・先進国社債や新興国国債も、期の前半に利回りが低下し後半に利回りが上昇しました。

◎株式市況

- ・期を通じて世界の株式市場は堅調でした。英国のEU離脱判明時は一時的に世界の株式市場が下落しましたがすぐに回復しました。米国の大統領選挙後は、トランプ氏の拡張的な財政政策への期待などから米国の株式市場は一段と上昇しました。欧州や新興国の株式市場も期を通じて上昇しました。
- ・米国の大統領選挙後に米国の長期金利が上昇したことなどをを受けて為替市場でドル高・円安傾向となったことなどから日本の株式市場も上昇しました。

◎リート、コモディティ

- ・リートは、期の前半は上昇しましたが、期の後半は金利上昇などをを受けてやや軟調でした。
- ・コモディティは期を通じて堅調に推移しました。

◎国内短期金融市場

<無担保コール翌日物金利の推移>

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は概ね0%を下回る水準で推移しました。日銀のマイナス金利の適用開始を受けて、足下ではマイナス0.05%程度で推移しました。

<国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移>

- ・日銀による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締めなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りは0%を下回る水準で推移しました。期首から低下傾向となり、2016年12月末にはマイナス0.45%程度まで低下しました。その後、短期国債の入札不調などから上昇傾向となり、足下はマイナス0.31%程度で推移しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### <トレンド・アロケーション・オープン>

- ・円建の外国投資信託であるダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）受益証券に投資を行いました。また、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行いました。
- ・その結果、基準価額は期首に比べ、上昇しました。

### <ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）>

（当記載は、アリアンツ・グローバル・インベスターズの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。）

- ・先進国の国債に投資を行うとともに、世界各国のETF等を利用することで、世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産に投資しました。また、組入比率の調整を目的として、世界各国の先物取引も利用しました。
- ・為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行いました。
- ・ポートフォリオは、①基本資産配分を行う「トレンド・アロケーション」、②基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」、③下落リスクへの対応を行う「ダウンサイド・リスク・マネジメント」を活用して構築しました。
- ・2016年10月より、新興国国債の分類を高リスク資産から低リスク資産に変更しました。

#### 【トレンド・アロケーション】

期の初めから2016年4月末にかけては、低リスク資産の比率を高めに維持しました。5月以降は、高リスク資産のトレンドの見通しを引き上げたことから、高リスク資産の比率を引き上げ、先進国国債などの低リスク資産の比率を引き下げました。その結果、期末の資産クラス別構成比は高リスク資産72.1%、低リスク資産27.9%となりました。

#### 【タクティカル・アセット・アロケーション】

基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」では、期の前半は高リスク資産の見通しを概ね弱気に、期の後半は高リスク資産の見通しを概ねやや強気としました。

#### 【ダウンサイド・リスク・マネジメント】

下落リスクへの対応を行う「ダウンサイド・リスク・マネジメント」による短期債券・キャッシュの組入比率の引き上げは行いませんでした。

- ・上記の結果、先進国株式など多くの資産が底堅く推移したこと、金利上昇期に先進国国債などの組入比率を低めに維持し、先進国株式など高リスク資産の組入比率を高めに維持したことなどが基準価額のプラスに寄与しました。

(ご参考)

資産クラス別構成比

期首 (現地2016年1月22日)

資産クラス		比率	
低リスク資産	先進国国債	34.1%	63.0%
	先進国社債	3.4%	
	オルタナティブ	—	
	現金等	25.5%	
高リスク資産	先進国株式	21.0%	37.0%
	新興国株式	0.2%	
	新興国国債	8.6%	
	コモディティ	0.4%	
	リート	6.7%	

期末 (現地2017年1月24日)

資産クラス		比率	
低リスク資産	先進国国債	16.1%	27.9%
	先進国社債	5.4%	
	新興国国債 (* 1)	5.5%	
	現金等	0.9%	
	先進国株式	55.7%	
新興国株式	5.4%		
新興国国債 (* 2)	—		
コモディティ	9.6%		
リート	1.4%		

(\* 1)、(\* 2) 2016年10月より、新興国国債の分類を高リスク資産から低リスク資産に変更しました。

- ・比率はダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド (JPY) の純資産総額に対する割合です。
- ・現金等は、短期債券を含みます。また、為替ヘッジの含み損益を含むためマイナスになることがあります。
- ・資産クラス別構成比は、アリアンツ・グローバル・インベスターズからの情報提供を基に表示しています。
- ・各数値は表示桁数未満で四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

(注) 当記載は、アリアンツ・グローバル・インベスターズの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

<マネー・プール マザーファンド>

- ・わが国の国債やコール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行いました。運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第5期
	2016年1月26日～2017年1月25日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,672

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

<トレンド・アロケーション・オープン>

◎今後の運用方針

- 引き続き、円建の外国投資信託であるダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行います。

<ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）>

◎運用環境の見通し

- 米国でのトランプ新大統領就任や英国のEU離脱交渉、オランダ、フランス、ドイツでの選挙など政治イベントが続きますが、これらの不透明要因はポジティブな景気動向を損なわせるようなものにはならないと見ています。世界の多くの地域において経済のトレンドは上向きで安定していると判断しています。一方、米国と欧州の金融政策の乖離の拡大が予想され、市場に与える影響に注意していく方針です。

◎今後の運用方針

(当記載は、アリアンツ・グローバル・インベスターズの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。)

- ・先進国の国債に投資を行うとともに、世界各国のETF等を利用することで、世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産に投資します。
- ・為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行う方針です。
- ・ポートフォリオは、①基本資産配分を行う「トレンド・アロケーション」、②基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」、③下落リスクへの対応を行う「ダウンサイド・リスク・マネジメント」を活用して構築します。

<マネー・プール マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・原油価格の上昇などを背景に物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと考えています。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 1 月26日～2017年 1 月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
( 投 信 会 社 )	(37)	(0.326)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(37)	(0.326)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 4 )	(0.033)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.011	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	( 1 )	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	79	0.695	
期中の平均基準価額は、11,457円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2016年 1 月26日～2017年 1 月25日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド (JPY)	千口	千円	千口	千円
		25,536,554	27,305,399	1,646,624	1,778,912

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2016年1月26日～2017年1月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年1月25日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		千口	千口	千円	%
ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド(JPY)		83,012,517	106,902,446	114,556,661	99.0
合 計		83,012,517	106,902,446	114,556,661	99.0

(注) 比率はトレンド・アロケーション・オープンの純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
マネー・プール マザーファンド		997	997	1,001

○投資信託財産の構成

(2017年1月25日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
投資信託受益証券	千円 114,556,661	% 98.2
マネー・プール マザーファンド	1,001	0.0
コール・ローン等、その他	2,079,488	1.8
投資信託財産総額	116,637,150	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年1月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	116,637,150,317
コール・ローン等	2,079,486,502
投資信託受益証券(評価額)	114,556,661,820
マネー・プール マザーファンド(評価額)	1,001,995
(B) 負債	925,575,122
未払金	61,614,210
未払解約金	497,985,049
未払信託報酬	360,254,611
未払利息	2,984
その他未払費用	5,718,268
(C) 純資産総額(A-B)	115,711,575,195
元本	99,869,375,143
次期繰越損益金	15,842,200,052
(D) 受益権総口数	99,869,375,143口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,586円

<注記事項>

- ①期首元本額 80,217,682,524円  
 期中追加設定元本額 35,340,509,116円  
 期中一部解約元本額 15,688,816,497円  
 また、1口当たり純資産額は、期末11,586円です。

②分配金の計算過程

項 目	2016年1月26日～ 2017年1月25日
費用控除後の配当等収益額	3,000,946,702円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	12,601,415,370円
分配準備積立金額	1,097,310,321円
当ファンドの分配対象収益額	16,699,672,393円
1万口当たり収益分配対象額	1,672円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

○損益の状況 (2016年1月26日～2017年1月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,538,891,695
受取配当金	3,539,467,598
受取利息	52,206
支払利息	△ 628,109
(B) 有価証券売買損益	1,007,373,661
売買益	2,345,108,924
売買損	△ 1,337,735,263
(C) 信託報酬等	△ 691,099,122
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,855,166,234
(E) 前期繰越損益金	△ 3,927,859,556
(F) 追加信託差損益金	15,914,893,374
(配当等相当額)	( 12,601,415,347)
(売買損益相当額)	( 3,313,478,027)
(G) 計(D+E+F)	15,842,200,052
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	15,842,200,052
追加信託差損益金	15,914,893,374
(配当等相当額)	( 12,601,415,370)
(売買損益相当額)	( 3,313,478,004)
分配準備積立金	4,098,257,023
繰越損益金	△ 4,170,950,345

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2017年1月25日現在）

<マネー・プール マザーファンド>

下記は、マネー・プール マザーファンド全体(348,924千口)の内容です。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 299,999	% 85.6

（注）比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

## 〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、トレンド・アロケーション・オープンが投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）
運 用 方 針	アリアンツ・グローバル・インベスターズの「ダイナミック・マルチアセット・プラス戦略」による運用を行います。 ・ダイナミック・マルチアセット・プラス戦略は、「基本資産配分（トレンド・アロケーション）」、「基本資産配分に対する微調整（タクティカル・アセット・アロケーション）」、「下落リスクへの対応（ダウンサイド・リスク・マネジメント）」を組合せることにより、リスク調整後の良好なリターンを獲得を目指します。
投資顧問会社	アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ゲーエムベーハー ※アリアンツ・グローバル・インベスターズのドイツ拠点です。
信 託 期 限	無期限
設 定 日	2012年3月30日
会 計 年 度	毎年3月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

## ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

## 1. 損益計算書

(2016年3月31日に終了する期間)

(円で表示)

## 投資収益

受取利息（外国税額控除後）	¥	320,033,931
受取配当金（外国税額控除後）		743,152,048
<b>投資収益合計</b>		<b>1,063,185,979</b>

## 費用

運用受託報酬		292,683,854
会計処理および管理手数料		64,485,807
保管費用		19,954,929
名義書換事務代行手数料		8,168,394
専門家報酬		6,713,859
登録手数料		2,143,514
受託者報酬		832,058
その他の費用		428,954
<b>費用合計</b>		<b>395,411,369</b>

## 投資純損益

667,774,610

## 実現および未実現損益：

## 実現損益：

投資有価証券	(431,012,736)
先物取引	(1,060,897,775)
外国通貨取引および為替予約取引	5,709,756,189
<b>実現純損益</b>	<b>4,217,845,678</b>

## 未実現評価損益の純変動：

投資有価証券	(7,036,298,753)
先物取引	77,758,154
外国通貨取引および為替予約取引	(1,076,285,435)
<b>未実現評価損益の純変動</b>	<b>(8,034,826,034)</b>

## 実現および未実現損益（純額）

(3,816,980,356)

## 営業活動による純資産の増減（純額）

¥ (3,149,205,746)

(注) ( ) 内の金額は、マイナスの金額です。

## ２．純資産変動計算書

(2016年3月31日に終了する期間)

(円で表示)

### 運用による純資産の増減額：

投資純損益	¥	667,774,610
実現純損益		4,217,845,678
未実現評価損益の純変動		(8,034,826,034)
<b>運用による純資産の増減額</b>		<b>(3,149,205,746)</b>

分配額		(632,438,015)
ファンドユニットの取引による純資産の増減額		60,939,868,337
純資産の増減額		57,158,224,576

### 純資産

期首		37,015,798,940
期末	¥	<u>94,174,023,516</u>

### Class A

#### ファンドユニット取引

ユニット数		
発行		54,000,234,921
買戻し		552,058,323
償還		(4,695,127)
<b>ユニット増減数</b>		<b>54,547,598,117</b>

#### 金額

発行	¥	60,312,419,364
買戻し		632,438,015
償還		(4,989,042)
<b>ファンドユニット取引による増減額</b>	¥	<b>60,939,868,337</b>

## 3. 投資明細表

(2016年3月31日現在)

(円で表示)

元本金額	銘柄名	公正価値
	<b>FIXED INCOME SECURITIES (41.8%)</b>	
	<b>FRANCE (1.5%)</b>	
	<b>GOVERNMENT BONDS (1.5%)</b>	
	France Government Bond OAT	
EUR 6,600,000	2.25% due 05/25/24	¥ 986,677,659
EUR 2,690,000	3.50% due 04/25/20	397,361,552
	<b>TOTAL GOVERNMENT BONDS</b>	<b>1,384,039,211</b>
	<b>TOTAL FRANCE (Cost ¥1,426,482,551)</b>	<b>1,384,039,211</b>
	<b>GERMANY (2.5%)</b>	
	<b>GOVERNMENT BONDS (2.5%)</b>	
	Bundesrepublik Deutschland	
EUR 4,270,000	3.50% due 07/04/19	617,782,354
EUR 8,900,000	4.75% due 07/04/28	1,753,001,393
	<b>TOTAL GOVERNMENT BONDS</b>	<b>2,370,783,747</b>
	<b>TOTAL GERMANY (Cost ¥2,382,808,041)</b>	<b>2,370,783,747</b>
	<b>ITALY (4.9%)</b>	
	<b>GOVERNMENT BONDS (4.9%)</b>	
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	
EUR 8,450,000	4.25% due 09/01/19	1,234,515,346
EUR 16,500,000	7.25% due 11/01/26	3,342,541,201
	<b>TOTAL GOVERNMENT BONDS</b>	<b>4,577,056,547</b>
	<b>TOTAL ITALY (Cost ¥4,593,396,930)</b>	<b>4,577,056,547</b>
	<b>JAPAN (6.1%)</b>	
	<b>GOVERNMENT BONDS (6.1%)</b>	
	Japan Government 5 Year Bond	
JPY1,100,000,000	0.20% due 03/20/19	1,114,014,000
	Japan Government 10 Year Bond	
JPY 581,700,000	1.00% due 09/20/21	620,284,161
JPY 800,000,000	1.70% due 12/20/16	810,288,000
	Japan Government 20 Year Bond	
JPY 800,000,000	2.10% due 03/20/24	944,648,000
JPY 800,000,000	2.10% due 09/20/29	1,014,200,000
	Japan Government 30 Year Bond	
JPY 900,000,000	2.00% due 09/20/40	1,204,299,000
	<b>TOTAL GOVERNMENT BONDS</b>	<b>5,707,733,161</b>
	<b>TOTAL JAPAN (Cost ¥5,375,279,004)</b>	<b>5,707,733,161</b>
	<b>SPAIN (1.8%)</b>	
	<b>GOVERNMENT BONDS (1.8%)</b>	
	Spain Government Bond <sup>(a)</sup>	
EUR 8,700,000	3.80% due 04/30/24	1,337,320,033
EUR 2,720,000	4.60% due 07/30/19	399,298,306
	<b>TOTAL GOVERNMENT BONDS</b>	<b>1,736,618,339</b>
	<b>TOTAL SPAIN (Cost ¥1,722,524,444)</b>	<b>1,736,618,339</b>
	<b>UNITED KINGDOM (3.2%)</b>	
	<b>GOVERNMENT BONDS (3.2%)</b>	
	United Kingdom Gilt	
GBP 2,600,000	1.75% due 01/22/17	424,777,704
GBP 3,200,000	3.75% due 09/07/19	574,108,476
GBP 1,600,000	3.75% due 09/07/21	298,189,742
GBP 2,600,000	4.25% due 06/07/32	553,311,747
GBP 3,600,000	4.25% due 12/07/49	863,717,898
GBP 1,640,000	5.00% due 03/07/25	347,626,643
	<b>TOTAL GOVERNMENT BONDS</b>	<b>3,061,732,210</b>
	<b>TOTAL UNITED KINGDOM (Cost ¥3,429,263,420)</b>	<b>3,061,732,210</b>

(2016年3月31日現在)

(円で表示)

元本金額	銘柄名	純資産比率	公正価値
	<b>FIXED INCOME SECURITIES (41.8%) (continued)</b>		
	<b>UNITED STATES (21.8%)</b>		
	<b>GOVERNMENT BONDS (21.8%)</b>		
	U.S. Treasury Bond		
USD 17,069,000	3.75% due 08/15/41	¥	2,369,320,344
USD 2,293,000	4.50% due 02/15/36		354,205,211
	U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds		
USD 34,763,200	1.25% due 07/15/20		4,206,262,987
	U.S. Treasury Note		
USD 35,000,000	0.75% due 12/31/17		3,940,461,484
USD 33,878,000	1.38% due 12/31/18		3,868,950,540
USD 38,362,000	2.00% due 05/31/21		4,475,305,864
USD 10,706,000	2.38% due 08/15/24		1,269,482,520
	<b>TOTAL GOVERNMENT BONDS</b>		<b>20,483,988,950</b>
	<b>TOTAL UNITED STATES (Cost ¥21,430,640,055)</b>		<b>20,483,988,950</b>
	<b>TOTAL FIXED INCOME SECURITIES (Cost ¥40,360,394,445)</b>		<b>39,321,952,165</b>
	<b>口数</b>		
	<b>EXCHANGE TRADED FUNDS (48.6%)</b>		
	<b>FRANCE (0.4%)</b>		
281,153	LYXOR ETF FTSE 100		352,300,049
	<b>TOTAL FRANCE</b>		<b>352,300,049</b>
	<b>GERMANY (4.7%)</b>		
1,158,300	iShares Euro STOXX 50 ETF DE		4,473,862,838
	<b>TOTAL GERMANY</b>		<b>4,473,862,838</b>
	<b>JAPAN (3.8%)</b>		
2,580,000	TOPIX Exchange Traded Fund		3,604,260,000
	<b>TOTAL JAPAN</b>		<b>3,604,260,000</b>
	<b>LUXEMBOURG (3.3%)</b>		
623,000	db x-trackers Euro Stoxx 50 UCITS ETF DR - 1C		3,120,609,643
	<b>TOTAL LUXEMBOURG</b>		<b>3,120,609,643</b>
	<b>UNITED STATES (36.4%)</b>		
160,000	iPath Bloomberg Commodity Index Total Return ETN		387,154,793
142,000	iShares iBoxx \$ Investment Grade Corporation Bond Fund ETF		1,898,908,726
400,000	iShares JPMorgan USD Emerging Markets Bond Fund ETF		4,967,736,212
290,000	iShares MSCI Emerging Markets Minimum Volatility ETF		1,676,616,599
561,000	iShares MSCI USA Minimum Volatility ETF		2,773,641,089
312,000	iShares MSCI USA Momentum Factor ETF		2,566,836,278
337,000	iShares MSCI USA Quality Factor ETF		2,488,813,333
324,500	iShares MSCI USA Value Factor ETF		2,240,554,261
97,250	SPDR S&P 500 ETF Trust		2,249,854,417
225,000	Vanguard FTSE Emerging Markets ETF		875,656,357
190,000	Vanguard Intermediate-Term Corporate Bond ETF		1,858,871,968
565,000	Vanguard REIT ETF		5,328,668,020
73,300	Vanguard S&P 500 ETF		1,555,534,837
200,000	Vanguard Short-Term Corporate Bond ETF		1,801,395,238
125,600	Vanguard Small-Cap ETF		1,576,407,883
	<b>TOTAL UNITED STATES</b>		<b>34,246,650,011</b>
	<b>TOTAL EXCHANGE TRADED FUNDS (Cost ¥49,494,667,523)</b>		<b>45,797,682,541</b>
	<b>TOTAL INVESTMENTS (Cost ¥89,855,061,968)</b>	<b>90.4%</b>	<b>¥ 85,119,634,706</b>
	<b>CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES</b>	<b>9.6</b>	<b>9,054,388,810</b>
	<b>NET ASSETS</b>	<b>100.0%</b>	<b>¥ 94,174,023,516</b>

<sup>(a)</sup> 144A Security - Security exempt from registration under Rule 144A of the Securities Act of 1933. These securities may be resold in transactions exempt from registration, typically to qualified institutional buyers. Unless otherwise indicated, these securities are not considered illiquid.

(2016年3月31日現在)  
(円で表示)

## 先物取引残高

Cash of ¥1,562,347,091 is held with the broker for the following open futures contracts on March 31, 2016.

ポジション	銘柄	限月	契約数	未実現 評価損益
Long	10 Year Mini JGB June Futures	06/2016	30	¥ 150,000
Short	Euro Stoxx 50 June Futures	06/2016	(1,590)	164,934,844
Long	Euro-BTP June Futures	06/2016	315	97,623,909
Long	Euro-Bund June Futures	06/2016	71	8,637,981
Short	FTSE 100 Index June Futures	06/2016	(31)	(501,093)
Long	Long Gilt June Futures	06/2016	200	(2,177,328)
Short	Mini MSCI Emerging Markets Index June Futures	06/2016	(120)	(17,421,966)
Short	S&P 500 E-Min June Futures	06/2016	(270)	(62,521,560)
Long	S&P/TSX 60 Index June Futures	06/2016	5	(214,908)
Long	SPI 200 June Futures	06/2016	4	(854,086)
Short	TOPIX Index June Futures	06/2016	(200)	(49,525,000)
Short	US Treasury 10 Year Note (CBT) June Futures	06/2016	(233)	3,482,752
				¥ 141,613,545

## ファンドレベルでの為替予約取引残高

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	18,233,460,000	04/21/2016	EUR	145,000,000	¥ -	¥ (334,858,607)	¥ (334,858,607)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	3,528,586,600	04/21/2016	GBP	22,000,000	-	(25,532,948)	(25,532,948)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	53,566,800,000	04/21/2016	USD	480,000,000	-	(426,450,844)	(426,450,844)
						¥ -	¥ (786,842,399)	¥ (786,842,399)

(2016年3月31日現在)  
(円で表示)

## デリバティブの額

	取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額
店頭デリバティブ			
為替予約	Brown Brothers Harriman & Co.	¥ -	¥ (786,842,399)
マスターネットティング契約の対象とな らないデリバティブ合計		¥ -	¥ (786,842,399)
清算集中されるデリバティブ			
先物取引	Goldman Sachs International	¥ 274,829,486	¥ (133,215,941)
貸借対照表におけるデリバティブ合計		¥ 274,829,486	¥ (920,058,340)

### 通貨略称

EUR	-	Euro
GBP	-	Great British Pound
JPY	-	Japanese Yen
USD	-	United States Dollar

## マネー・プール マザーファンド

### 《第15期》決算日2017年1月16日

[計算期間：2016年7月15日～2017年1月16日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1月16日に第15期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第15期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純総資産額
	円	%	%	%	百万円
11期(2015年1月14日)	10,047	0.0	84.8	—	1,179
12期(2015年7月14日)	10,049	0.0	85.2	—	821
13期(2016年1月14日)	10,049	0.0	70.3	—	852
14期(2016年7月14日)	10,050	0.0	62.2	—	241
15期(2017年1月16日)	10,047	△0.0	—	—	355

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	債券率
(期首)	円	%	%	%	%
2016年7月14日	10,050	—	62.2	—	—
7月末	10,049	△0.0	63.1	—	—
8月末	10,048	△0.0	66.0	—	—
9月末	10,047	△0.0	—	—	—
10月末	10,047	△0.0	—	—	—
11月末	10,047	△0.0	—	—	—
12月末	10,047	△0.0	—	—	—
(期末)					
2017年1月16日	10,047	△0.0	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

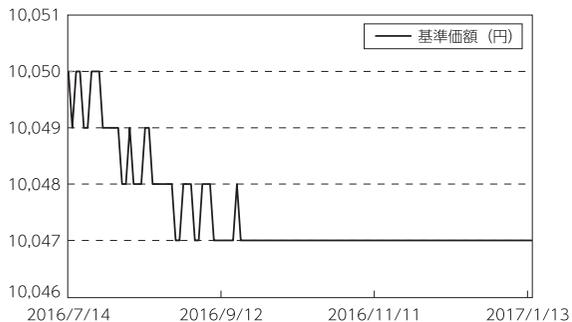
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べて0.03%の下落となりました。

基準価額の推移



## ●投資環境について

## ◎国内短期金融市場

## &lt;無担保コール翌日物金利の推移&gt;

・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。日銀のマイナス金利の適用を受けて、足下ではマイナス0.05%程度で推移しました。

## &lt;国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りの推移&gt;

・日銀による短期国債の買入れや短期国債の需給の引き締めなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.2%を下回る水準で推移しました。2016年12月末にはマイナス0.45%まで低下しました。その後、短期国債の入札不調などから上昇傾向となり、足下はマイナス0.27%程度で推移しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

・わが国の国債やコール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行いました。運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は期首と比べて下落しました。

## ○今後の運用方針

## ◎運用環境の見通し

・原油価格の上昇などを背景に物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと考えています。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

## ◎今後の運用方針

・わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行います。

## ○1万口当たりの費用明細

(2016年7月15日～2017年1月16日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2016年7月15日～2017年1月16日)

## 公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 —	千円 — (150,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分です。

## その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 16,099,992	千円 15,799,993

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年7月15日～2017年1月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2017年1月16日現在)

## 国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 299,999	% 84.4

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

## ○投資信託財産の構成

(2017年1月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 299,999	% 84.4
コール・ローン等、その他	55,403	15.6
投資信託財産総額	355,402	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年1月16日現在)

項目	当期末
(A) 資産	355,402,840
コール・ローン等	55,403,013
その他有価証券(評価額)	299,999,827
(B) 負債	192
未払解約金	112
未払利息	80
(C) 純資産総額(A-B)	355,402,648
元本	353,746,538
次期繰越損益金	1,656,110
(D) 受益権総口数	353,746,538口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,047円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 240,621,739円  
 期中追加設定元本額 527,320,395円  
 期中一部解約元本額 414,195,596円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0047円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

世界好利回りCBファンド 2013-03 為替ヘッジあり	99,642円
世界好利回りCBファンド 2013-03 円高ヘッジ・円安追随型	99,642円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2013-12	99,582円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-02	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-03	99,572円
短期ハイ・イールド債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-04	99,562円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド(為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース(毎月決算型)	63,697円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	19,989円
新興国公社債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンド(年2回決算型)	7,175,109円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	28,349円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドII(年2回決算型)	6,982,652円
マナー・プール・ファンドIV	1,144,801円
マナー・プール・ファンドVI	225,471,608円
マナー・プール・ファンドVII(適格機関投資家専用)	976,338円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,823円

## ○損益の状況 (2016年7月15日~2017年1月16日)

項目	当期
(A) 配当等収益	446,914
受取利息	465,423
支払利息	△ 18,509
(B) 有価証券売買損益	△ 511,500
売買損	△ 511,500
(C) 当期損益金(A+B)	△ 64,586
(D) 前期繰越損益金	1,192,125
(E) 追加信託差損益金	2,478,977
(F) 解約差損益金	△ 1,950,406
(G) 計(C+D+E+F)	1,656,110
次期繰越損益金(G)	1,656,110

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	米ドルコース (毎月決算型)	119,857円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	豪ドルコース (毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	15,855,020円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	中国元コース (毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	554,401円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	資源国通貨バスケットコース (毎月決算型)	1,608,548円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型)	マナー・プール・ファンドV (年2回決算型)	26,506,066円
米国高利回り社債ファンド (毎月決算型)		999円
米国高利回り社債・円ファンド (毎月決算型)		999円
米国高利回り社債・ブラジル・レアルファンド (毎月決算型)		999円
トレンド・アロケーション・オープン		997,308円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型		99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型		99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型		99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型		99,561円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり		99,682円
エマージング社債オープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし		99,682円
国際オーストラリア債券オープン (毎月決算型)		997円
リスク・パリティ $\alpha$ オープン		995円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジあり		996,215円
米国エネルギーMLPオープン (毎月決算型) 為替ヘッジなし		996,215円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)		99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)		99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インド・ルピーコース (毎月決算型)		99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)		99,602円
国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) マレーシア・リンギコース (毎月決算型)		99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (1年決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (1年決算型)		9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)		9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)		9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)		9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)		99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドIX (1年決算型)		12,682,871円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) マナー・プール・ファンドX (年2回決算型)		23,799,047円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)		4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)		4,979円

US短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	99,562円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,957円
US短期ハイ・イールド債オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,957円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,956円
米国成長株オープン	996円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
合計	353,746,538円